

STAR

フリークローラユニット

取扱説明書

製品コード

型

式

K30924

・ K30925

AFC1500 ・ AFC2000

部品ご注文の際は、ネームプレートをお確かめの上、
部品供給型式を必ずご連絡下さい。

“必読”機械の使用前には必ず読んでください。

株式会社IHIスター

SFA R

も く じ

1 各部の名称とはたらき …… 2

2 作業前後の点検

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 運 転 前 の 点 検 …… 2 | 2 作 業 後 の 手 入 れ …… 3 |
| 1. トラクタ各部の点検 …… 2 | 3 長 期 格 納 す る 時 …… 3 |
| 2. 作業機各部の点検 …… 2 | |
| 3. 製品本体の点検 …… 2 | |
| 4. 冬期間の使用 …… 2 | |

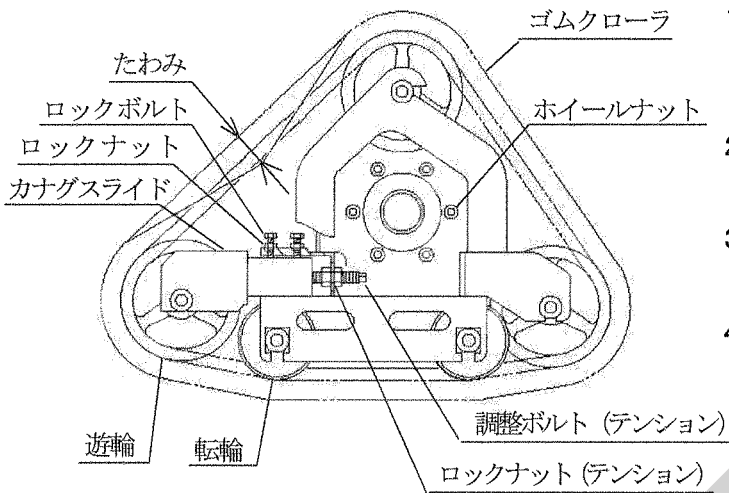
3 点検と整備について

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 点 検 整 備 一 覧 表 …… 3 | 3 転輪・遊輪のオイルシールの点検・交換 … 4 |
| 2 ゴムクローラの張り調整 …… 4 | |

4 不調時の対応

- | |
|----------------------|
| 1 不 調 処 置 一 覧 表 …… 4 |
|----------------------|

1 各部の名称とはたらき



1. 調整ボルト (テンション)
このボルトを回して、ゴムクローラのたわみ調整をします。
2. ロックナット (テンション)
調整ボルト (テンション) を固定します。
3. ロックボルト・ロックナット
カナグスライドを固定します。
4. 転輪・遊輪
ゴムクローラの外れ防止ガイドに沿って回転します。

2 作業前後の点検

機械を調子よく長持ちさせるため、手入れは必ず行いましょう。

〈 ホイールナットの締め付けトルク 〉

1 運転前の点検

1. トラクタ各部の点検
トラクタの取扱説明書に基づき点検を行ってください。
2. 作業機各部の点検
マニュアルボディおよびビータアタッチメントの取扱説明書に基づき点検を行ってください。
3. 製品本体の点検
 - (1) ボルト・ナットに緩みはないか。
ホイールナットなど特に重要な部分のナットに緩みがないか点検してください。
ホイールナットに不具合が見つかった時は、表に基づき適正締め付けトルクにしてください。

型式	AFC1500	AFC2000
ホイールナット サイズ	M16×1.5	M18×1.5
締め付けトルク	210～230N・m (2140～2350kgf・cm)	300～330N・m (3060～3370kgf・cm)

- (2) 損傷部品はないか。
損傷部品が見つかった時は、補修もしくは部品を交換してください。
4. 冬期間の使用
冬期間は、遊輪・転輪・フレームに付着した土等が凍結する事があります。付着物が凍結していない事を確認してから作業してください。
ゴムクローラが回転しない場合は凍結部を溶かしてから使用してください。

2 作業後の手入れ

▲ 注意

- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- 作業後の点検を怠ると、作業機の調整不良や破損などが放置され、次の作業時にトラブルを起こしたり、ケガをする事があります。
作業が終わったら、取扱説明書に基づき点検を行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こす事があります。
平坦で地盤のかたい所で行ってください。

1. 機械に付着している土等は、きれいに取り除いてください。
2. ボルト、ナット、ピン類の緩み、損傷はないか、又、破損部品がないか確認してください。
異常があれば、ボルトの増締め、部品の交換をしてください。
3. 冬期間の作業終了後は、機械に付着している土等をきれいに取り除き、凍結を防いでください。

3 長期格納する時

1. 機体各部の清掃をしてください。
2. 摩耗した部品、破損した部品は、交換してください。
3. 塗装損傷部を補修塗装または油を塗布し、さびの発生を防いでください。
4. 格納は風通しのよい屋内に保管してください。

3 点検と整備について

調子良く作業するために、定期的に行いましょう。

作業機については、作業機に付属している取扱説明書の「点検と整備について」の説明に基づき、各部の点検・整備を行ってください。

機械の整備不良による事故などを未然に防ぐために、「3-1 点検整備一覧表」に基づき、各部の点検・整備を行い、機械を最良の状態で、安心して作業が行えるようにしてください。

▲ 注意

- 機械に異常が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをする事があります。
取扱説明書に基づき行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こす事があります。
平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

1 点検整備一覧表

時 間	チェック項目	処 置
新品使用1時間	全ボルト・ナットのゆるみ	増し締め
使用毎 (始業終業点検)	機械の清掃 ホイールナットのゆるみ ゴムクローラの亀裂・損傷 各部の損傷、脱落部品 各部のボルト・ナットのゆるみ ゴムクローラのたわみ	「2-1-3 製品本体の点検」に基づき増し締め 交 換 交 換 部品交換、取付 「3-2 ゴムクローラの張り調整」に基づき調整
シーズン終了後	機械の清掃 ゴムクローラの溝深さ 各部の損傷、部品脱落 各部のボルト・ナットのゆるみ 塗装損傷部	溝が浅ければ交換 部品交換、取付 全ボルト・ナットの増し締め 塗装または油塗布

2 ゴムクローラの張り調整

ゴムクローラが緩んだままで使用すると、走行中に脱輪の恐れがありますので、定期的に点検を行ってください。

- (1) 作業機をいったん“後進”させて停止します。
- (2) ロックボルト・ロックナットを緩めてください。
- (3) ゴムクローラの前側のたわみが適正になるように、調整ボルト（テンション）で調整してください。適正たわみ量は10～20mmです。
- (4) 調整後はロックナット（テンション）・ロックナット・ロックボルトで固定してください。

3 転輪・遊輪のオイルシールの点検・交換

フリークローラの転輪・遊輪のオイルシールに異常がないか点検し、100時間を目安に早めに交換してください。

4 不調時の対応

エンジンをとめてから処置してください。

作業機については、作業機に付属している取扱説明書の「不調時の対応」の説明に基づき、各部の処置を行ってください。

トラブルが発生したら「4-1 不調処置一覧表」に基づき処置してください。

▲ 注意

- 機械に異常が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをする事があります。取扱説明書に基づき行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こす事があります。平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

1 不調処置一覧表

症状	原因	処置
ゴムクローラが外れる	張り調整不足	「3-2 ゴムクローラの張り調整」に基づき適正たわみ量に調整する
	ロックナットがゆるんでいる	増し締めする
ゴムクローラが動かない	転輪・遊輪・フレーム内の付着物が凍っている	清掃
	ベアリングの摩耗	部品交換

原因や処置の仕方がわからない場合は下記事項とともに購入先にご相談ください。

1. 製品名
2. 部品供給型式（型式）
3. 製品番号
4. 故障内容（できるだけ詳しく）

STARR

本社	066-8555	千歳市上長都1061番地2 TEL0123-26-1123 FAX0123-26-2412
千歳営業所	066-8555	千歳市上長都1061番地2 TEL0123-22-5131 FAX0123-26-2035
豊富営業所	098-4100	天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地44 TEL0162-82-1932 FAX0162-82-1696
帯広営業所	080-2462	帯広市西22条北1丁目12番地4 TEL0155-37-3080 FAX0155-37-5187
中標津営業所	086-1152	標津郡中標津町北町2丁目16番2 TEL0153-72-2624 FAX0153-73-2540
花巻営業所	028-3172	岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第11地割120番3 TEL0198-46-1311 FAX0198-46-5999
仙台営業所	983-0013	宮城県仙台市宮城野区中野字神明179-1 TEL022-388-8673 FAX022-388-8735
小山営業所	323-0158	栃木県小山市梁2512-1 TEL0285-49-1500 FAX0285-49-1560
岡山営業所	700-0973	岡山県岡山市北区下中野704-103 TEL086-243-1147 FAX086-243-1269
熊本営業所	861-8030	熊本県熊本市小山町1639-1 TEL096-389-6650 FAX096-389-6710
都城営業所	885-1202	宮崎県都城市高城町穂満坊1003-2 TEL0986-53-2222 FAX0986-53-2233